

令和7年度第2四半期末(4～9月)の保証業務概況

保証承諾224億円(前年同期比125.2%)
保証債務残高2,858億円(前年同期比96.6%)

当期中の保証承諾は、2,168件、224億28百万円で、前年同期比、件数113.1%、金額125.2%となった。
制度別保証承諾額では、協会制度は前年同期比168.7%、県制度は89.6%、市制度は107.5%となった。
協会制度「短期継続サポート融資保証」の利用が最も多く、承諾278件、48億68百万円となり、当期中の保証承諾の2割を占めた。
9月末の保証債務残高は、2,858億13百万円、前年同期比96.6%となった。
期間延長や返済方法の変更の条件変更承諾は、1,205件、158億62百万円で、前年同期比、件数111.7%、金額113.2%となった。
代位弁済は、29億32百万円、前年同期比135.5%と増加した。

保証承諾

業種別

前年同期比（金額） 製造業 123.0 %、非製造業 125.7 %

・増加業種は、 小売業149.2%、建設業137.1%等10業種

・減少業種は、 不動産業95.6%等5業種

業種別構成比(金額) (%)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	卸売業	その他
R5	28.1	21.6	12.7	12.1	10.3	15.2
R6	25.6	19.5	12.2	17.4	10.8	14.5
R7	28.1	19.2	14.5	14.7	9.4	14.1

金融機関群別

前年同期比（金額） 地方銀行120.4%、第二地銀147.2%、信用金庫109.0%、信用組合153.7%

制度別

前年同期比（金額）

・内訳は、 協会制度 168.7 %、県制度 89.6 %、市制度 107.5 %

・短期継続サポート融資保証 278 件 48 億 68 百万円

・協調支援型特別保証 92 件 22 億 42 百万円

・富山市運転資金保証 334 件 22 億 8 百万円

制度別構成比(金額) (%)

	協会制度	県制度	市制度
R5	10.6	79.8	9.6
R6	37.7	30.0	32.3
R7	50.8	21.5	27.7

資金使途別
金額別
前年同期比 (金額) 運転資金 133.6 %、設備資金 101.7 %、運転・設備資金 113.3. %
1件平均保証金額 1,035 万円で、 100万円大口化

代位弁済
90 企業、 253 件、 29 億 32 百万円
前年同期比 企業数 98.9 %、件数 127.8 %、金額 135.5 %

・業種別状況を金額構成比でみた上位5業種

① 製造業 45.7 % ② 小売業 20.1 % ③ 建設業 16.7 %
④ サービス業 8.0 % ⑤ 卸売業 5.2 %

業種別構成比(金額) (%)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	卸売業	その他
R5	29.1	26.9	7.4	5.8	12.3	18.5
R6	37.8	17.0	13.6	6.4	13.3	11.9
R7	16.7	45.7	20.1	8.0	5.2	4.3

保証債務残高
26,828 件、 2,858 億 13 百万円
前年同期比 件数 102.7 %、金額 96.6 %

業種別
金額構成比 上位5業種
① 建設業 24.0 % ② 製造業 22.9 % ③ サービス業 14.2 %
④ 小売業 13.3 % ⑤ 卸売業 10.9 %

業種別構成比(金額) (%)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	卸売業	その他
R5	24.7	23.2	12.7	13.5	11.4	14.5
R6	23.9	23.1	13.0	14.0	11.0	15.0
R7	24.0	22.9	13.3	14.2	10.9	14.7

1企業あたり保証
利用残高
2,250万円で、前年度末に比べ31万円減少

保証利用企業数
12,705 企業、前年度末比 98.3 % (226企業の減少)で、県内中小企業者数
(31,390※) に対する保証利用率は 40.5 % となっている。

※出典: 令和5年12月13日中小企業庁公表資料